

Bank of Japan Toyama Local Office



富山県金融経済クォーターリー  
(2006年夏)

1. 概況

富山県の景気は、着実に回復している。

最終需要面をみると、企業の06年度設備投資計画は高水準の前年を上回る増加となっており、さらに計画を上方修正する動きがみられる。個人消費は乗用車販売など一部に弱い動きがみられるものの、全体として持ち直しが続いているほか、住宅投資はここへきて増勢を強めている。公共投資は前年を上回ったが、基調として減少が続いている。

製造業の生産動向をみると、一般機械、化学（医薬品）が増勢を持続し、金属製品（アルミ建材）も下げ止まりつつある。また、電気機械ではデジタル家電関連部品や携帯電話関連部品を中心に高い生産レベルにあるなど、全体として増加傾向が続いている。

雇用・所得面では、企業からの求人数の増加が続いていることなどを背景に有効求人倍率が25か月連続で1倍を超えたほか、県内企業の夏季賞与が前年を上回る見込みにあるなど、引続き改善傾向にある。

こうしたなか、企業の景況感（6月短観調査・富山県業況判断）をみると、前回調査（3月）並みの良好な水準となった（全産業：3月+36月+2）。

先行きについては、原油・素材価格の高騰の影響、内外の需要動向などを見極めていく必要はあるものの、生産の増加、旺盛な設備投資などを背景に、回復を続けていくものとみられる。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

日本銀行富山事務所

〒930-0046 富山市堤町通り1-2-26 北陸銀行本店内

Tel : 076-424-4471、Fax : 076-494-1158

ホームページアドレス : <http://www3.boj.or.jp/toyama/>

## 2. 個人消費

個人消費をみると、乗用車販売は前年を下回ったが、百貨店・スーパーの売上高は、婦人物衣料等を中心に持ち直しの動きが続いている。家電販売はデジタル家電、白物家電等を中心に好調に推移したほか、旅行取扱状況も堅調であるなど、個人消費全体として持ち直しの動きが続いている。

06/4～6月の県内の百貨店・スーパーの売上高については、天候不順の影響から一時夏物衣料が伸び悩んだものの、全体では婦人物衣料、身の回り品、時計（主に高額品）などで動意がみられるなど、持ち直しの動きが続いている（4～6月：既存店前年比 0.7%。6月は3か月振りに前年を上回った< +1.4% >）。

7月入り後も、主力の婦人物衣料を中心に売上が順調に伸びている模様。

06/5～7月の乗用車新車登録台数（含む軽）をみると、軽自動車は堅調であるものの、普通車・小型車が伸び悩んだことから前年を下回った（5～7月：前年比 3.6%）。

先行きについても、ディーラー筋では「秋口以降の新車投入時期までは同様の傾向が続く」とみる向きが多い。

06/4～6月の家電販売をみると、デジタル家電（プラズマ・液晶テレビ）、洗濯機等を中心に好調な販売地合いが続いている。

先行きについても、デジタル家電を中心に同様の地合いが続く見込み。

06/4～6月の旅行取扱高をみると、国内旅行では昨年の愛知万博の反動もあって、家族向けを中心に東京、大阪方面などが人気となったほか、海外旅行ではアジア、ハワイを中心に旺盛な旅行需要がみられるなど、全体として堅調に推移した。

先行きについても、底固く推移する見込み。

06/4～6月の宇奈月温泉の宿泊客数は、降雨など天候不順の影響から引続き前年割れとなった模様。

7月入り後も、長梅雨の影響等から伸び悩んでいるものの、地元では夏季の観光シーズン到来に期待を寄せている。

### 3 . 住宅投資

新設住宅着工戸数は、持家（06/4～6月：前年比＋8.1％）、貸家（同＋45.6％）、分譲（同＋60.2％）ともに前年を上回ったことから、全体でも前年を2割方上回るなど、ここへきて増勢を強めている（同＋23.7％）。

先行きについて、業者筋では「雇用・所得環境の改善などを背景に増加基調が続く」とみる向きが多い。

### 4 . 設備投資

設備投資動向（06/6月北陸短観）をみると、2006年度計画は高水準の前年を1割方上回る積極的な計画となっており、足許では、製造業を中心に上方修正の動きがみられる（全産業：3月調査：前年比＋10.5％ 6月調査：同＋12.4％）。

日本政策投資銀行富山事務所が実施した富山県設備投資動向調査（6月）では、2006年度設備投資計画は全産業で前年比＋9.2％（除く電力：同＋8.7％）となっている。

製造業の生産・営業用設備判断（06/6月北陸短観、製造業）をみると、不足超過が続いており、先行きはさらに拡大する見込み（06/6月 1先行き 6）。

### 5 . 公共投資

06/4～6月の公共投資は、北陸新幹線工事の発注を背景に前年を上回った（公共工事請負額：06/4～6月前年比＋8.9％）。

なお、富山県の06年度投資的経費（6月補正予算後）は前年を1割方下回る抑制計画となっており、請負額全体でも弱含みで推移する見込み。

## 6 . 生 産

製造業の生産動向をみると、一般機械、化学（医薬品）は増勢を持続し、金属製品（アルミ建材）も下げ止まりつつある。また、主力の電気機械では、デジタル家電関連部品や携帯電話関連部品を中心とした需要は底固く推移しており、全体としては引続き増加傾向にある。

先行きについても、一般機械、電気機械、化学（医薬品）を中心に増加傾向が続く見込み。

### 主要業種の生産動向

<p>金属製品 (アルミ建材)</p>	<p>下げ止まりつつある。</p> <p>ビル向けは、分譲マンションや工場向けを中心に引続き底固く推移しているほか、主力の住宅向けは、これまで弱含んでいたものの、住宅着工戸数の増加等を映じて下げ止まりつつある。</p> <p>先行きについても、同様の基調が続く見込み。</p>
<p>電気機械</p>	<p>増加傾向にある。</p> <p>主力の電子部品については、一部で「受注に一服感がみられる」との向きがあるものの、全体としては、デジタル家電関連部品や携帯電話関連部品の旺盛な需要を背景に引続き増加傾向にある。また、電源装置も産業用機械向けを中心に増加している。</p> <p>先行きについても、同様の基調が続く見込み。</p>
<p>化 学</p>	<p>増加傾向にある。</p> <p>主力の医薬品がOEM（相手先商標生産）受注増や、後発医薬品市場の拡大などから増加傾向にある。また、苛性ソーダも国内需給が逼迫していることを背景に強含んでいるほか、基礎化学品も中国での需要増加を背景に高水準で推移している。</p> <p>先行きについても、主力の医薬品を中心に増加基調が続く見込み。</p>
<p>一般機械</p>	<p>増勢を持続している。</p> <p>主力の工作機械、工具、軸受は自動車関連メーカー向けを中心に高水準の操業を持続している。</p> <p>先行きについても、同様の基調が続く見込み。</p>
<p>鉄鋼・非鉄</p>	<p>高水準横這いで推移している。</p> <p>主力の特殊鋼、タングステンでは、旺盛な内外需を背景にフル生産体制を持続している。</p> <p>先行きについても、高水準横這いで推移する見込み。</p>

## 7 . 雇用・所得

雇用・所得環境は、引続き改善傾向にある。

06/6月の有効求人倍率（季調済）は、新規求人数の増加（06/6月：前年比 + 6.8%）、新規求職申込み件数の減少（同 2.2%）などを背景に1.31倍となり、25か月連続で1倍を超えた。

雇用人員判断（06/6月北陸短観、全産業）をみると、新卒採用数の増加もあって、人手不足感は幾分緩和しているものの、先行きは不足超幅が拡大するなど、人手不足の基調は続く見込み（06/3月 14 6月 9 先行き 15）。

県内企業の夏季賞与は、前年の支給額を上回る見込み。

## 8 . 企業倒産

06/4～6月の企業倒産（負債総額1,000万円以上）は、件数は23件と低水準ながら前年（16件）を上回った（前年比 + 43.8%）ものの、負債総額は前年を下回った（同 46.5%）。

## 9 . 預金・貸出金

実質預金は、個人預金、法人預金は増加したものの、公金預金の減少を背景に、全体では前年をわずかながら下回った（06/6月：前年比 0.1%）。

貸出は、地公体向けや個人向けが増加したほか、法人向けで設備資金、増加運転資金に対する需資持ち直しの動きがみられ、前年比マイナス幅が縮小したことから、全体では前年を上回った（同 + 2.7%）。

以 上

# 主要金融経済指標

## 1. 実体経済関連指標

(前年比%)

	百貨店+スーパー売上高			乗用車新車登録台数				温泉宿泊客数
	富山県		全国 (既存店)	富山県		全国		宇奈月温泉
	(既存店)	(全店)		除く軽	除く軽			
2003年	-5.4	3.8	-3.2	-2.0	-2.7	-1.6	-1.7	0.9
2004年	-2.2	1.5	-3.5	-0.5	-3.6	1.1	-0.8	5.1
2005年	-4.4	-1.1	-2.3	-1.4	-0.8	-0.4	-1.0	-6.6
2005/ 1-3月	-4.6	2.6	-4.0	-2.2	0.4	-1.3	-0.2	-0.1
4-6月	-5.3	1.1	-2.4	6.0	6.6	8.4	9.1	-13.6
7-9月	-4.1	-4.5	-2.4	-1.0	-1.9	-0.7	-2.8	-9.7
10-12月	-3.5	-3.2	-0.6	-7.9	-8.5	-7.0	-9.0	-1.9
2006/ 1-3月	-1.6	-0.8	r -1.7	-1.5	-4.3	0.5	-2.3	-7.7
4-6月	p -0.7	p 1.9	p -1.1	-3.8	-6.0	-4.6	-9.9	n.a.
2005/ 6月	-5.6	0.9	-1.9	6.5	7.7	8.3	8.6	-7.7
7月	-3.8	-4.7	-1.7	0.5	0.3	-2.0	-4.5	-6.4
8月	-3.1	-3.3	-2.9	-0.8	-4.2	-0.3	-3.7	-7.1
9月	-5.7	-5.7	-2.8	-2.5	-2.5	0.4	-0.6	-15.3
10月	-4.6	-5.0	-3.4	-2.9	-3.3	-1.6	-5.0	1.7
11月	-1.4	-1.0	0.8	-3.9	-4.0	-6.6	-9.7	-0.5
12月	-4.3	-3.5	0.6	-17.7	-19.5	-12.4	-12.0	-11.0
2006/ 1月	-5.6	-4.9	-2.8	-12.6	-11.4	0.1	-1.9	-13.4
2月	-4.3	-3.5	-1.9	2.9	-2.0	0.7	-2.7	-7.5
3月	r 6.4	r 7.3	r -0.3	-0.5	-3.4	0.5	-2.1	-1.5
4月	-1.8	1.0	-0.9	-4.5	-7.0	-5.0	-10.8	4.1
5月	-1.6	1.4	-1.6	-2.7	-4.6	-6.4	-10.0	-1.9
6月	p 1.4	p 3.3	p -0.7	-4.0	-6.3	-2.8	-9.2	n.a.
7月	n.a.	n.a.	n.a.	p -4.0	-10.0	-6.2	-11.4	n.a.
資料出所	中部経産局		経産省	富山県自動車販売協会他		日本自動車販売協会連合会他		宇奈月温泉旅館協同組合

(前年比%)

	新設住宅着工戸数					建築着工床面積		公共工事請負額				
	富山県			全国	富山県	全国	富山県			全国		
	持家	貸家	分譲				国	県	市町村			
2003年	-1.8	-3.5	9.1	-37.9	0.8	-19.4	2.7	-15.4	-9.0	-12.4	-11.9	-13.7
2004年	8.4	1.9	17.0	38.0	2.5	42.6	10.9	2.2	12.8	-2.4	-3.5	-11.1
2005年	-1.6	-12.5	1.3	80.0	4.0	-10.9	4.7	-14.2	-27.7	-15.3	-7.8	-5.6
2005/ 1-3月	10.2	-10.0	19.5	2.0倍	1.5	-7.1	9.6	51.6	2.0倍	20.0	14.9	-5.5
4-6月	-10.5	-18.7	3.9	16.4	2.0	-55.9	10.3	-6.0	19.9	-5.2	-5.5	-6.4
7-9月	-15.4	-15.1	-34.9	2.8倍	5.0	41.0	-7.3	-12.7	-15.0	-25.5	-3.3	-3.0
10-12月	16.4	-0.6	23.4	52.0	7.0	8.8	8.1	-3.4	-9.5	12.6	-11.1	-2.2
2006/ 1-3月	6.0	5.1	9.2	-15.4	r 4.9	1.2	r -1.6	-29.8	-46.7	-23.6	-17.5	-11.8
4-6月	23.7	8.1	45.6	60.2	8.6	-11.1	-1.7	8.9	11.0	-28.9	14.6	-11.7
2005/ 5月	6.6	-16.9	73.2	68.2	3.0	-76.3	15.5	-17.9	2.1倍	-29.6	2.0	-0.4
6月	0.7	-17.1	23.1	3.1倍	2.4	-28.2	6.5	21.8	12.7	21.5	17.7	-4.7
7月	-22.2	-6.5	-51.0	2.0倍	8.3	35.2	-0.8	-20.6	-37.9	-33.3	-6.7	-12.7
8月	-10.7	-21.5	-38.1	4.4倍	7.0	3.3	-4.5	5.0	4.1倍	9.6	-25.5	-0.2
9月	-12.3	-17.5	-11.8	50.0	-0.2	87.5	-16.0	-17.5	-48.7	-35.0	28.5	4.1
10月	0.3	-1.9	-3.8	-27.5	9.1	9.4	9.6	3.0	-18.6	22.3	-1.4	-1.4
11月	20.0	-5.4	16.0	4.5倍	12.6	-12.4	6.5	-18.3	38.9	-22.5	-27.5	-0.9
12月	31.0	8.2	57.9	-16.1	-0.9	32.9	8.0	0.2	-32.2	37.4	-14.8	-4.7
2006/ 1月	-11.1	26.9	-19.0	-41.8	-2.2	21.8	0.7	-20.9	-80.0	-13.9	32.1	-6.8
2月	34.4	3.3	22.6	2.1倍	13.7	-12.0	-15.4	-21.2	29.6	-51.1	-40.4	-8.3
3月	5.3	-1.0	35.5	-48.8	r 3.9	0.0	r 13.1	-33.2	-46.8	-18.1	-20.8	-15.4
4月	28.9	10.2	2.1倍	-45.5	15.0	-29.3	0.3	-25.7	33.9	-61.4	33.8	-17.3
5月	26.8	28.6	-5.0	3.0倍	6.7	-4.9	6.2	99.2	-20.2	-0.2	99.8	-0.7
6月	17.4	-10.9	57.0	31.0	4.7	2.0	-9.8	-8.4	17.4	-22.4	-22.5	-13.2
資料出所	国交省				国交省	東日本建設業保証(株)他						

1. 建築着工床面積... 全建物計から住居用を差引いたもの。

2. 公共工事請負額... 「年」の計数は年度ベース。

3. pは速報値、rは訂正値を示す(以下、同じ)。

(前年比%)

	鉱工業生産指数								有効求人倍率 [季調済・倍]		新規求人数	
	富山県				全国				富山県	全国	富山県	全国
	季調済	電気機械	一般機械	金属製品	化学	季調済	富山県	全国	富山県	全国		
2003年	4.8		10.4	13.8	-4.3	5.9	3.3		0.75	0.64	15.5	12.0
2004年	2.3		-3.8	24.4	2.7	3.5	5.5		1.00	0.83	12.7	13.7
2005年	r 0.7		r -1.8	12.6	r -1.0	-0.7	1.1		1.14	0.95	6.9	8.4
2005/ 1-3月	r -1.9	r 1.5	r -13.3	10.5	r 0.4	-0.7	1.2	1.4	1.14	0.91	18.2	9.3
4-6月	r 1.3	r 1.2	r -8.6	r 18.2	2.7	5.0	0.3	-0.1	1.16	0.94	9.5	10.6
7-9月	-0.5	r 0.0	3.3	0.6	-2.1	-5.5	-0.2	-0.5	1.11	0.97	-1.0	9.1
10-12月	r 3.7	r 1.7	14.1	r 22.6	-4.7	-1.6	3.0	2.8	1.14	1.00	2.0	4.6
2006/ 1-3月	2.1	-1.3	9.3	6.7	-1.7	-3.0	3.2	0.6	1.29	1.03	7.6	6.5
4-6月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	p 4.1	p 0.8	1.31	1.06	6.0	4.7
2005/ 5月	4.5	-0.4	-11.5	15.5	6.0	25.7	1.3	-0.8	1.16	0.95	14.9	15.5
6月	-0.4	r -0.5	-9.7	16.1	7.0	-5.3	-0.2	-0.1	1.16	0.96	9.2	11.1
7月	-2.6	r 0.4	-9.6	2.4	-4.4	-0.3	-2.6	-0.9	1.14	0.97	-5.0	6.0
8月	-0.2	r -0.8	5.8	-3.6	4.6	-12.5	1.4	1.0	1.11	0.97	2.0	13.7
9月	1.5	r 2.1	15.9	2.2	-6.0	-4.8	0.9	0.2	1.07	0.97	0.4	7.8
10月	2.8	r -0.1	17.9	8.5	1.5	-10.1	2.1	0.5	1.11	0.98	2.6	4.4
11月	r 4.4	r 1.4	9.7	r 42.9	-3.8	-0.4	3.4	2.0	1.12	0.99	1.0	3.9
12月	r 3.7	r -0.8	14.9	r 16.5	-11.9	6.3	3.5	1.3	1.19	1.03	2.4	5.7
2006/ 1月	r 3.6	r -1.8	16.7	2.3	r -6.6	4.9	2.7	-0.1	1.24	1.03	5.1	6.9
2月	1.1	r -0.1	8.8	r 1.1	-0.9	-3.9	3.9	-1.2	1.31	1.04	12.3	10.7
3月	1.7	2.0	3.9	16.6	2.1	-7.9	3.1	0.2	1.33	1.01	5.6	2.6
4月	-2.5	-2.2	-0.5	-1.9	3.8	-14.6	3.6	1.4	1.31	1.04	3.4	2.4
5月	-1.8	-2.7	6.6	16.4	-1.4	-18.8	3.9	-1.3	1.30	1.07	7.9	8.4
6月	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	p 4.8	p 1.9	1.31	1.08	6.8	3.5
資料出所	富山県						経産省		富山労働局	厚労省	富山労働局	厚労省

(前年比%)

	常用雇用指数		一人当り 名目賃金指数		所定外労働時間指数		消費者物価指数		企業倒産					
	富山県	全国	富山県	全国	富山県	全国	富山市	全国	倒産件数		負債総額			
	富山県	全国	富山県	全国	富山県	全国	富山県	全国	富山県 (件)	前年比	全国 (件)	前年比	富山県	全国
2003年	-4.4	-0.4	0.8	-0.7	6.3	4.6	-0.4	-0.3	114	-27.4	16,255	-14.8	-47.6	-16.0
2004年	1.2	0.6	-0.9	-0.7	10.1	3.3	-0.1	0.0	93	-18.4	13,679	-15.8	-1.2	-32.5
2005年	-0.6	0.5	0.4	0.6	7.4	1.1	0.0	-0.3	83	-10.8	12,998	-5.0	-33.8	-14.3
2005/ 1-3月	-2.4	0.6	-0.1	0.0	2.4	0.4	0.1	-0.2	22	-35.3	3,176	-13.4	-79.3	-21.8
4-6月	-1.2	0.5	2.7	1.0	13.5	1.6	0.2	-0.1	16	-36.0	3,225	-5.2	-4.9	-7.2
7-9月	-0.4	0.5	-1.1	0.4	5.5	1.0	-0.1	-0.3	21	23.5	3,163	-4.4	2.1倍	-9.3
10-12月	1.3	0.5	0.2	1.1	8.7	1.6	-0.3	-0.5	24	41.2	3,434	4.2	-24.1	-14.1
2006/ 1-3月	2.3	0.5	-0.6	r 0.3	4.6	2.2	0.2	0.4	20	-9.1	3,348	5.4	-23.1	-29.3
4-6月	n.a.	p 1.0	n.a.	p 0.4	n.a.	p 2.7	0.6	0.7	23	43.8	3,281	1.7	-46.5	1.0
2005/ 5月	-1.2	0.5	2.0	0.6	9.0	1.0	0.5	0.2	5	66.7	1,072	-1.6	7.8倍	40.8
6月	-1.0	0.6	2.9	1.5	16.7	2.1	-0.5	-0.5	6	-40.0	1,207	12.0	-85.9	37.7
7月	-0.8	0.5	-2.5	1.3	0.0	1.0	0.1	-0.3	6	20.0	1,024	-8.8	-24.7	-16.9
8月	-0.6	0.5	-1.9	-1.1	8.4	1.0	-0.3	-0.3	9	0.0	1,152	5.0	-18.7	-34.5
9月	0.1	0.5	1.6	0.8	8.1	1.0	-0.1	-0.3	6	2.0倍	987	-9.4	9.1倍	27.0
10月	-0.3	0.6	1.0	0.6	8.8	1.9	-0.4	-0.7	6	50.0	1,171	4.2	4.2倍	-19.3
11月	1.4	0.5	2.0	0.1	5.6	0.0	-0.4	-0.8	10	3.3倍	1,114	4.7	8.6倍	86.2
12月	3.0	0.5	-1.1	1.6	12.0	2.8	-0.1	-0.1	8	-20.0	1,149	3.6	-83.9	-58.2
2006/ 1月	3.0	0.4	2.1	-0.1	8.1	1.9	0.3	0.5	4	0.0	1,049	2.6	-24.3	-2.8
2月	1.8	0.5	-1.7	0.4	4.8	1.9	0.3	0.4	8	14.3	1,044	3.0	26.2	-61.2
3月	2.1	r 0.7	-2.2	r 0.4	0.9	2.8	0.0	0.3	8	-27.3	1,255	10.1	-39.5	-17.4
4月	1.0	0.9	-0.8	0.4	0.9	2.8	0.5	0.4	7	40.0	1,087	14.9	-15.7	7.6
5月	0.6	1.0	-2.7	0.5	3.1	3.0	0.5	0.6	9	80.0	1,083	1.0	-71.5	17.7
6月	n.a.	p 0.9	n.a.	p 0.5	n.a.	p 1.9	0.8	1.0	7	16.7	1,111	-8.0	94.7	-24.2
資料出所	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	厚労省	富山県	総務省	(株)東京商工リサーチ					

1. 鉱工業生産指数・・・季調済計数は、前月(期)比%。富山県は、年補正のため遡及訂正。

2. 有効求人倍率・・・富山県の四半期項目については、富山労働局公表の季調済計数を基に単純平均。

3. 常用雇用指数、一人当り名目賃金指数、所定外労働時間指数・・・事業所規模5人以上。

4. 倒産件数、負債総額・・・対象は、負債総額1,000万円以上。

## 2. 金融関連指標

(前年比 %)

	実質預金 (未残)		貸出金 (未残)	
	富山県	全 国	富山県	全 国
2005/ 5月	-1.8	1.3	-1.8	-2.4
6月	-0.9	1.4	-1.1	-2.4
7月	-1.1	1.6	-1.6	-2.0
8月	-1.5	1.8	-1.7	-1.4
9月	-1.8	2.6	-2.5	-0.8
10月	-1.3	1.4	-3.7	-0.5
11月	-1.4	1.7	-1.6	-0.1
12月	-1.2	1.9	-1.6	0.3
2006/ 1月	0.0	2.0	-1.4	0.5
2月	0.0	1.7	0.0	0.7
3月	-1.3	1.4	0.5	1.6
4月	1.2	1.6	2.0	1.8
5月	0.8	1.3	3.9	2.5
6月	-0.1	1.2	2.7	3.2
資料出所	日 本 銀 行 金 沢 支 店			

1. 実質預金は、国内銀行（銀行勘定）の計数。なお、実質預金は、表面預金から切手手形を除いた計数。
2. 貸出金は、国内銀行（銀行勘定）の計数。
3. 富山県は、県内に所在する店舗における計数。